

# 飯田伊那

## 「お試し移住」 辰野町が強化

辰野町は2023年度、町内への移住を検討する人の「お試し移住」を強化する。5年前に設けた移住体験住宅に加え、空き家を5日〜1カ月利用できるようにし、空き家バンク制度を使ってそのまま購入もできる仕組みを新たに構築。町内10カ所の民泊事業者と連携し、5日未満の短期滞在の宿泊にも助成する。期間に応じた複数の制度で多様なニーズに柔軟に対応し、空き家の取引も促進する。

■空き家利用、購入の仕組み構築 ■民泊短期滞在にも助成

辰野町の「お試し移住」支援

	半年〜1年	月額3万円
	5日〜1カ月	基本料金 2万5000円 6日目以降 1日1000円
	短期	1泊3000円を助成(2泊まで)

赤羽地区で18年3月から運用する移住体験住宅は契約期間が半年〜1年と長く、利用者は5世帯9人にとどまっています。

# 移住のトビラ

いた。そこで町は町内に530軒ほどある一戸建ての空き家に着目。所有者から町が借り上げ、移住検討者は町と転賃借契約を交わして暮らせるようにする。

空き家の移住体験の利用料は5日間2万5千円、6日目を以降は1日当たり千円とする。修繕は町が担い、所有者に固定資産税と火災保険料の相当額も支払う。物件の維持管理や利用者への対応は地元不動産業者に委託。6月の運用開始を目指す。

民泊事業者の施設への短期滞在は、町への移住を検討していること、アンケートへの協力などを条件に2泊まで1泊3千円を補助する。民泊施設は川島や小野など各地区に点在しており、興味のある地区で体験移住できる。移住促進イベントなどを企画した民泊事業者には対象参加者1人当たり2千円を助成する。

町は20日発表した23年度一般会計当初予算案に関連費330万円を計上。まちづくり政策課は「お試し滞在は移住後のミスマッチを防ぐ意味でも重要。官民連携で積極的な現地訪問を呼びかけていく」としている。



## 令和4年度観光地域づくりタウンミーティング及び講演会ポイント

### 1, 観光ビジョンについて

市民まちづくり会議シティブロ 篠原博文

○第2次東御市観光ビジョンの説明・・・産業経済部商工観光課 深井課長 (花岡市長を含む開催区7名・市民22名参加)

### 2, 観光地域づくりについて

○信州とうみ観光協会DMO形成計画2022年度進捗説明・・・とうみ観光協会 早川事務局長

・観光地域づくり推進体制 公助(行政、官)・共助(法人、企業、団体)・私助(市民、個人)官民協働が進まない

・戦略=①SWOT分析(強み・長所/弱み・短所/機会・チャンス/脅威・課題)

②ターゲット・コンセプト(第1・2・3・4ターゲット層)

・KPI(評価指標項目)進捗報告

・観光地域(まちづくり)づくり会議の創設(公助・共助・民助の官民協働)・・・タウンミーティング参加者からの要望

### 3, 観光で地域を楽しく元気に！「講演会」

○観光地域づくり・・・株式会社ふろしきや代表 田村英彦氏

・観光とは=文化を散策すること

・地域づくりとは=①みんなで地域(まち)のファンづくりを行う ②課題を解決して住みやすい地域(まち)をつくる

③内と外を超えて人と人が結びつきながらもっともっと良くするダイナミックな地域(まち)をつくる



- ・働き方のDX…デジタルツール等を活用し働き方が変化する
- ・繋がり方のDX…誰でも、どこでも、繋がり距離感が変化する
- ・台風19号やコロナ禍により環境、価値観、繋がりが大きく変化した
- ・ワーケーション(ビジネス/仕事+バケーション/観光)が日常化しつつ有る

### ○協働のまちづくり(地域づくり)……人と人が一緒に何かをする(広い意味で人が協働するプロセス)

- ①多様性の理解    ②お互いを理解(仲良くならなくていい)    ③行動を起こし易い場づくり(可能性を模索)

・人は立場や生活スタイルで価値観が多様で異なる…正義、意見、幸福、怒り、反省、前向き、共存、協調、可能性など

- ④出来ること、やるべきこと⇒⇒⇒やれたら楽しいこと、喜んでもらえそうなこと、笑顔が広がりそう…

### ○アイデア出し馬拉ソン(アイデアソン)

- ・継続的にアイデアを出し合う(3せず=説明せず、批判せず、議論せず)ひたすらアイデアを出す環境づくり
- ・アイデアを短時間で創出する場    ・自分の正義以外も取り入れる
- ・人が協力できる行動を決める    ・仲間のアイデアに乗っかる

### ○東御市の観光はおもしろい楽しいと思える……体験型観光ツーリズムが他の地域と比較してまだまだ弱い

\*文化・歴史・芸術ツーリズム、スポーツツーリズム、ワインツーリズムなど…

### ○公助・共助・私助の協働体制……公助(関係部署以外の協力も得る…協働(協力)者はときに“部署”でなく“人”の場合もある)